Panasonic

非常用照明器具
階段通路誘導灯（兼用器具）

取扱説明書
保管用

＜一般屋内用ダウンライト＞

品番　NF91158K　NF92158K
NF91159K　NF92159K　［電池内蔵型］

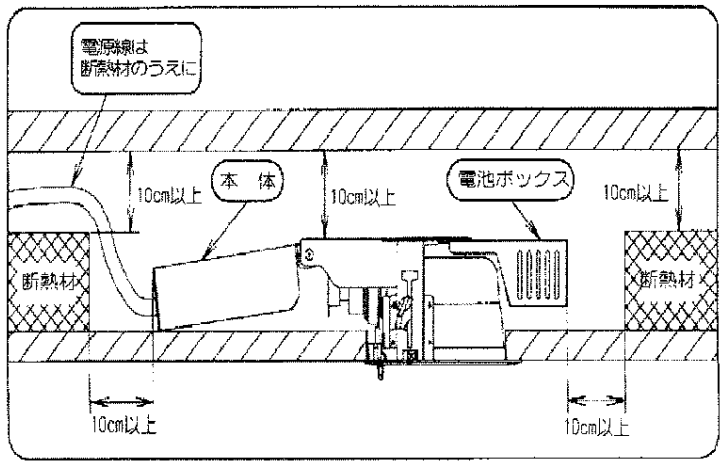
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠危険

●断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。
火災の原因となります。



・住宅の断熱施工天井には、使用できません。

⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると非常点灯せず、正しい避難誘導ができないほか、火災・感電・落下によるけがの原因となります。

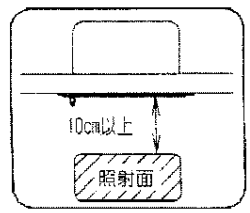
●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。
火災・感電・落下によるけがの原因となります。

●天井埋込専用ですので、壁取付・天井直付・斜め天井取付はしない。
火災・感電・落下によるけがの原因となります。

●電源は専用回路とし、途中にはスイッチを設けない。
非常点灯しない原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。
火災・感電の原因となります。

●器具と照射面の距離は、10ｃｍ以上離す。
照射面の変形・火災の原因になります。



⚠注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。

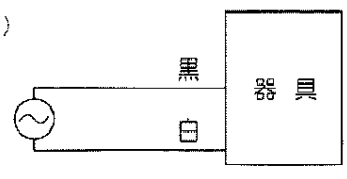
●周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。
蓄電池の劣化や火災及び非常点灯しない原因となります。

●階段通路誘導灯として使用する場合、法律により常時連続点灯が必要です。
常時消灯する場合は、所轄消防署の承認が必要です。
自動火災報知設備との連動が必要なため、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。

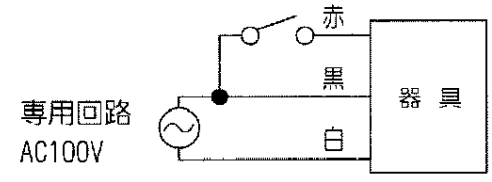
●48時間充電後→非常点灯の確認をしてください。　電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。

配線方法

・常時点灯方式
（常時消灯スイッチなし）

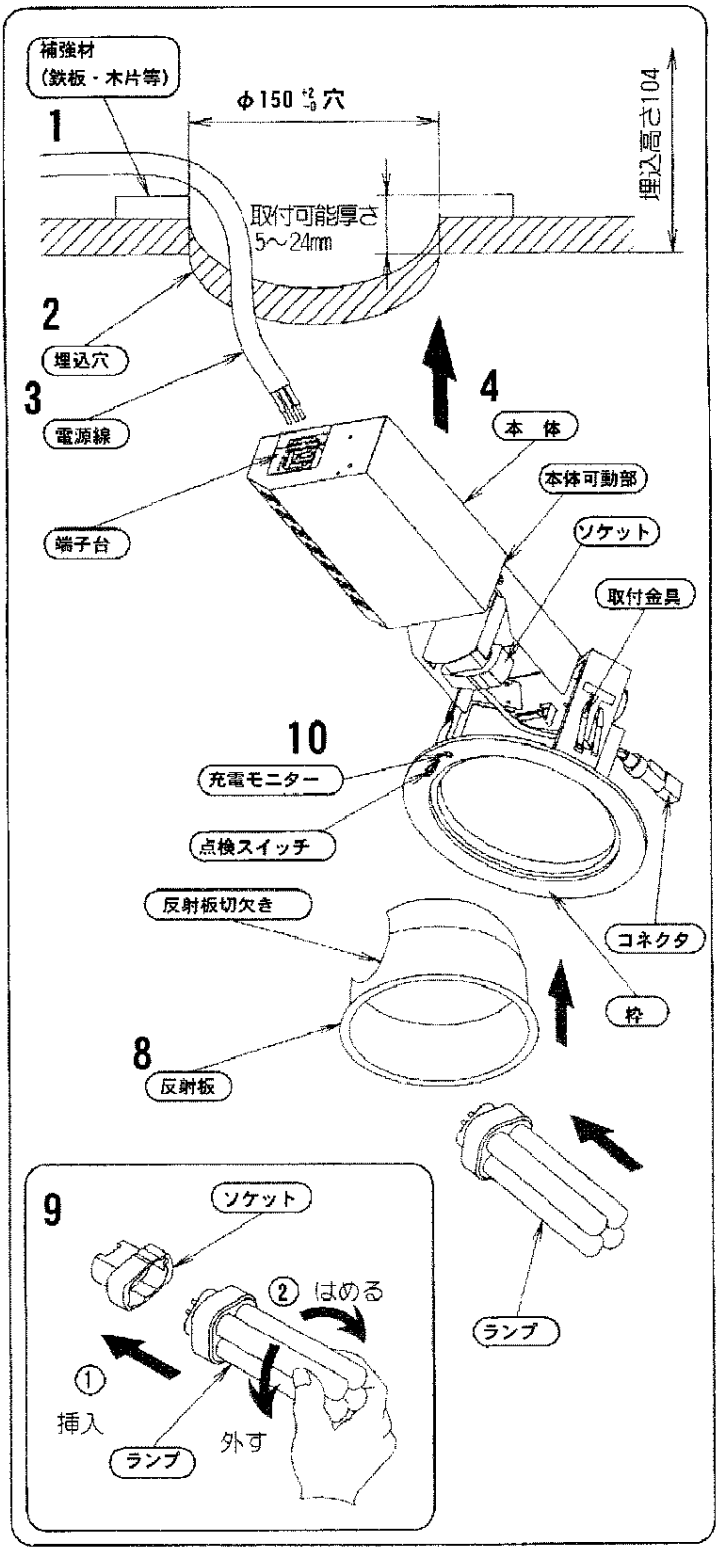


・常時消灯方式
（常時消灯スイッチ付）
【階段通路誘導灯として使用する場合、所轄の消防署の承認が必要】



各部のなまえと取付けかた

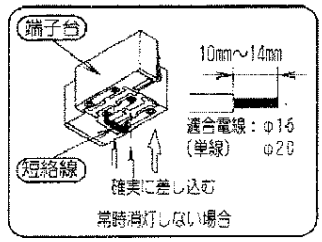
ロックウール等のやわらかい天井に取付ける場合は、
必ず取付金具と天井の間に補強材を入れてください。
補強材なしの場合、光モレの原因となります。



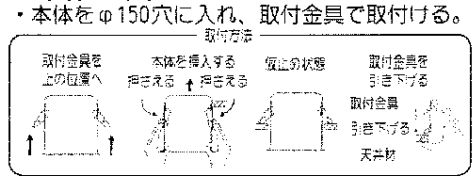
1. 取付前の確認
・器具質量(2.1kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備がありますと、落下によるけがの原因となります。
・反射板をはずす。
・取扱いの際に本体可動部にて手をはさむ恐れがあります。
お取扱いにご注意下さい。

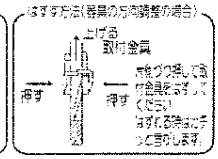
2. 天井にφ150 +2 -0 穴をあける。

3. 電源線を端子台に接続する。
・電源線を差し込み穴の奥まで
確実に差し込む。
・端子台の容量は20Aです。
・常時消灯する場合短絡線を外してください。
・常時消灯する場合は、
所轄消防署の承認が必要です。

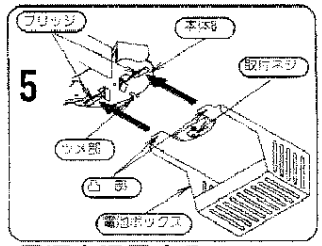


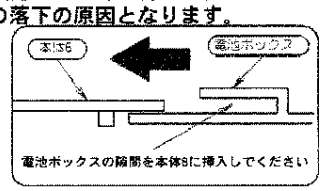
4. 本体を取付ける。
・本体をφ150穴に入れ、取付金具で取付ける。

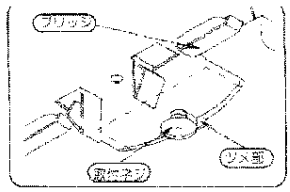




5. 電池ボックスを取付ける。
1）取付ネジを十分に緩める。
2）電池ボックスを持ち、枠の中に入れて電池ボックスの凸部を
本体Bにあるブリッジに差し込む。
3）差し込み後、電池ボックスに取付けている取付ネジが
本体ツメ部を乗り越えてから取付ネジを締め付ける。
不備がありますと電池ボックスの落下の原因となります。

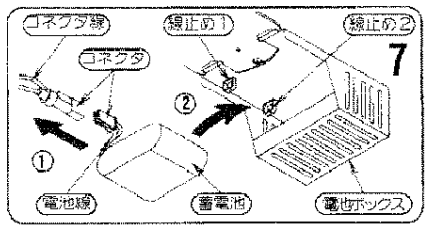






6. 電源を通電する。

7. 蓄電池を接続する。
蓄電池のコネクタを接続する。
蓄電池を電池ボックスへ収納し、
コネクタ線を線止め1、電池線を線止め2に差し込み、
コネクタを電池ボックスに収納してください。



8. 反射板を取付ける。
・反射板の切欠きをソケット側に合わせて反射板を取付ける。
不備がありますと、落下によるけがの原因となります。

9. ランプを取付ける。
・電源通電前にランプを取付けると蓄電池が放電し、
非常点灯しません。
取付が不完全な場合、火災・落下によるけがの原因となります。

10. 充電モニターの点灯を確認する。
・正常に動作しない場合、「定期点検と処置・対応」の項を参照してください。

取付後の確認お願い

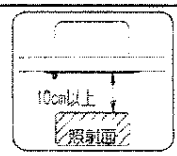
●48時間充電（通電）後、点検スイッチを引っ張って点灯を確認してください。30分間以上点灯すれば正常です。
●点検時以外は点検スイッチを操作しないでください。
●電源を通電しないまま蓄電池コネクタをつないで放置しないでください。非常時に点灯しません。
●長時間使用しない場合は、蓄電池を放電させたあと、蓄電池コネクタをはずして保管してください。
また、1年以上の長期保存の場合、自己放電による性能劣化や漏液防止のため最低1年に1回は充放電を行ってください。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告



●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**　火災・感電・落下によるけがの原因となります。
●**万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた場合は、速やかに電源を切る。**
工事店に修理を依頼してください。
●**器具と照射面の距離は、10ｃｍ以上離す。**照射面の変形・火災の原因となります。
●**アルカリ系洗剤は使用しない。**強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●**蓄電池を加熱したり、火や水の中に入れないでください。**破裂する危険があります。
●**蓄電池は分解しないでください。火災・感電の原因となります。蓄電池内の液は、皮膚や衣服をいためます。**
●**蓄電池のショートは絶対にしないでください。**破裂・やけど・火災・感電の原因となります。
●**点灯中や消灯直後にランプ交換やお手入れは行わないでください。**やけど・感電の原因となります。
●**照明器具には寿命があります*1。3～5年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置してください。**放置すると、火災の原因となることがあります。

*1　照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。但し蓄電池は4～6年です。

定期点検について

●**3ヵ月に1回は工事店等の専門家による外観点検をお勧めします。**
6ヵ月に1回は必ず、非常点灯持続時間（非常用照明器具は30分以上、誘導灯は20分以上）、切替動作などの機能点検も合わせて行ってください。
（点検については、消防庁告示第3号、第14号に定められています。）
●**使用条件、使用環境により異なりますが、一般に蓄電池の寿命は4～6年です。48時間以上充電して30分以上非常点灯しない場合は、蓄電池を交換してください。**
寿命末期には、火災の原因となることがあります。
●**交換部品（蛍光ランプ、蓄電池）は指定以外のものは使用しないでください。**火災や非常時に正常点灯しない原因となります。
●**水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。**
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

保証について

●**保証について・・・・・この商品の保証期間は1年間です。ランプ・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。**
●**保証書について・・・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。**
●**補修用性能部品について・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。**
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

器具の仕様と交換部品

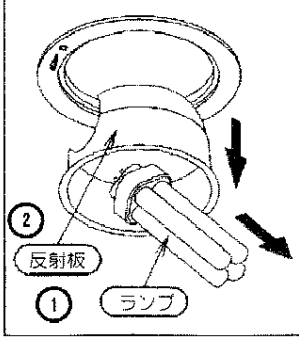
●**点灯中や消灯直後はランプやその周りをさわらないでください。**やけどの原因となります。（専用電源電圧AC100V 50/60Hz）

品　番	NF91158K	NF92158K
	NF91159K	NF92159K
入力電流	0.40A	0.65A
入力電力	25W	37W
交換蓄電池	FK676（3.6V2500mAh）	
適合ランプ	FDL18EX－N	FDL27EX－N

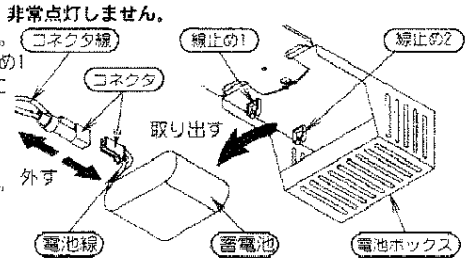
蓄電池交換方法……下図にしたがい、確実に行ってください。

⚠注意（交換を実施される際は、必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。）

1. ランプ、反射板を外す。



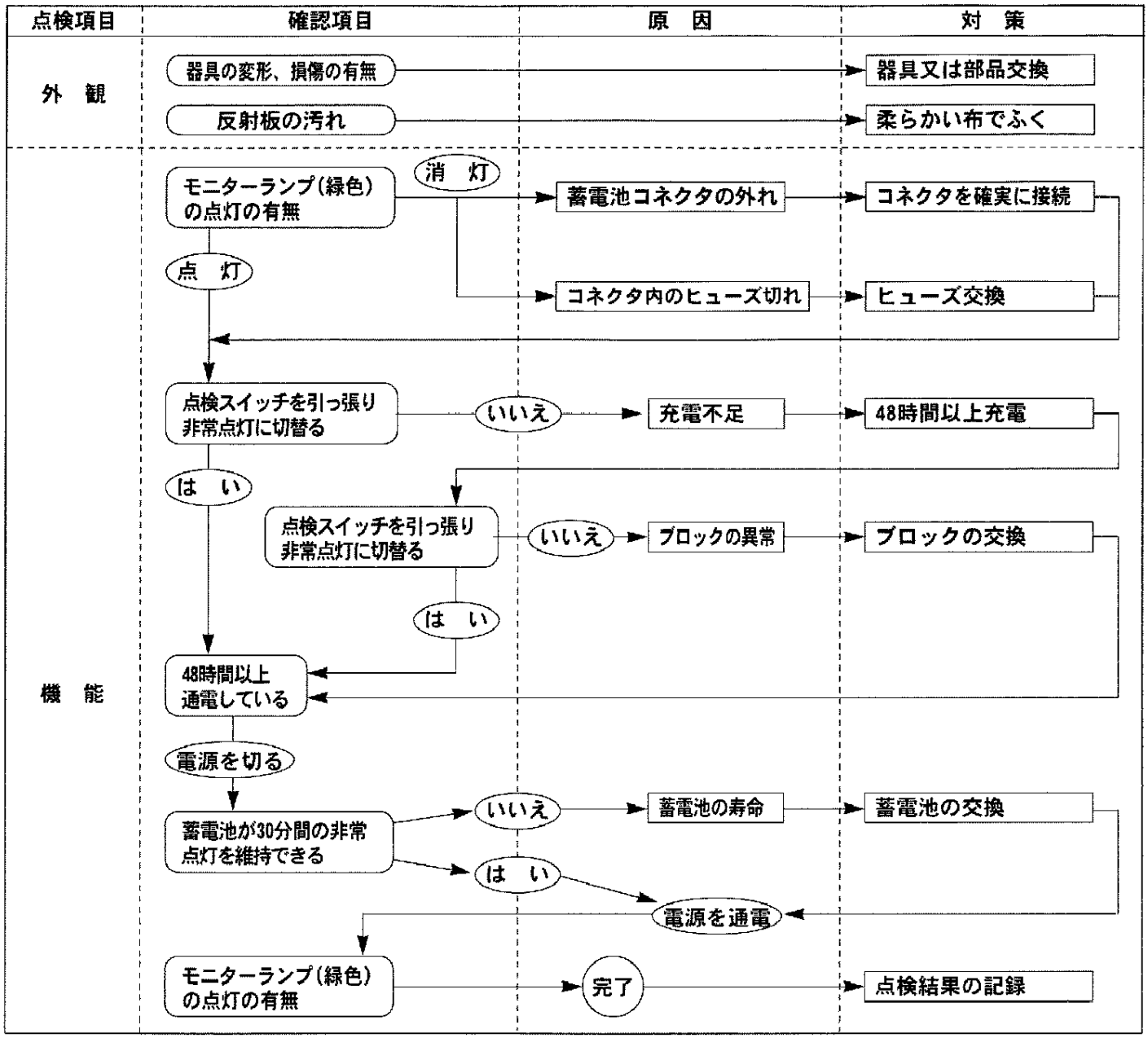
2. 蓄電池を交換する。
注）蓄電池の交換は電池ボックスを取り外さずに行ってください。
1）線止めに処理してある電池リード線を外す。
2）コネクタを外し蓄電池を取り出す。
3）蓄電池を交換し、コネクタを接続する。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。
4）蓄電池を収納する。
5）コネクタ線を線止め1
電池線を線止め2に
差し込み、
コネクタを
電池ボックスに
収納してください。



3. 反射板、ランプを取付ける。
取付けが不完全な場合、落下や非常点灯しない原因となります。

定期点検(3ヶ月に一度の外観点検、6ヶ月に一度の機能点検)と処置・対策

表にしたがってお調べいただき、なお異常がある場合は、ただちに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。



■点検記録

○設置年月日　　年　　月　　日　　○取付場所　　○器具No.

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

Ni-Cd

この器具には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換、およびご使用済製品の廃棄に際してはニカド電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

KE0506-030112

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル) 0120-878-236(FAX)